



(上左) 津波が到達した地区 (珠洲市)

(上右) 土砂堆積物上に仮道路 (珠洲市)

(下左) 液状化による被害 (内灘町)

(下中) マンホールの浮き上がり (輪島市)

(下右) 橋梁の損傷 (珠洲市)

令和 6 年能登半島地震の被害状況

2024年1月1日に石川県能登地方でM7.6、最大震度7を記録する地震が発生しました。能登地方では、建物の倒壊、土砂崩れ、液状化、延焼火災、津波による被害、孤立集落などが多数発生しました。能登地方へアクセスするための限られた道路ネットワークでは土砂崩れなどによって通行不能となり、復旧活動・物資輸送などに大きな影響を与えました。また、これらの被害は震源地周辺だけではなく、石川県全域で多数確認されています。こうした中で、道路啓開によって、孤立集落が解消し、能登地方へのアクセス性が徐々に改善されています。しかし、被害状況の全容の把握や、復旧活動・災害ボランティアの宿泊拠点の確保などの課題が多く残されています。

【所属機関・連絡先】

石川工業高等専門学校 環境都市工学科 寺山 一輝

Tel : 076-288-8161 E-mail : terayama@ishikawa-nct.ac.jp